

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 4 部門第 1 区分
 【発行日】平成 25 年 9 月 19 日 (2013.9.19)

【公開番号】特開 2012-162943 (P2012-162943A)
 【公開日】平成 24 年 8 月 30 日 (2012.8.30)
 【年通号数】公開・登録公報 2012-034
 【出願番号】特願 2011-25130 (P2011-25130)
 【国際特許分類】

E 0 5 B 49/00 (2006.01)

B 6 0 R 25/01 (2013.01)

B 6 0 R 25/04 (2013.01)

【F I】

E 0 5 B 49/00 K

B 6 0 R 25/00 6 0 6

B 6 0 R 25/04 6 0 8

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 8 月 7 日 (2013.8.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載の電子キーにおいて、

前記電子キー制御部は、前記要求信号の受信を待つ待機状態と、前記待機状態よりも電力消費量の多い起動状態とを有するとともに、前記要求信号を受信することによって前記起動状態へ遷移し、

前記通信状況計測手段は、前記待機状態から前記起動状態へ遷移した回数を前記通信状況を示す情報として計測する電子キー。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

同構成によれば、応答信号の送信履歴を確認したいときにこれを確認することができる。

請求項 3 に記載の発明は、請求項 1 又は 2 に記載の電子キーにおいて、前記電子キー制御部は、前記要求信号の受信を待つ待機状態と、前記待機状態よりも電力消費量の多い起動状態とを有するとともに、前記要求信号を受信することによって前記起動状態へ遷移し、前記通信状況計測手段は、前記待機状態から前記起動状態へ遷移した回数を前記通信状況を示す情報として計測することを要旨とする。